

平成 20 年 11 月 4 日

ご投資家の皆様へ

T&D アセットマネジメント株式会社

10 月 31 日の弊社投資信託の基準価額の下落について

世界的に金融市場が不安定な中、一段の景気減速傾向が企業収益を圧迫するとの見通しから、株式市場は世界的に下落基調を鮮明にしています。

30日の米国株式市場は、GDPが予想ほど悪化しなかったことを好感し、NYダウは2.1%上昇の9,180ポイントで取引を終えました。しかし、翌31日の日本株式市場は、海外需要の低下や円高を理由に企業の業績予想の下方修正が相次いで発表されたことから、海運業、精密機器、輸送用機器などを中心に大きく下落しました。終値はTOPIX（東証株価指数）で前日比32ポイント安（3.6%）の867ポイント、日経平均株価で同452円安（5%）の8,576円となりました。なお、午後2時ごろには、日本銀行より政策金利0.2%の引き下げが発表されましたが、事前に市場が織り込んでいたこともあり、特段の反応はありませんでした。

この影響により、下記の投資信託が前日比5%を超えて下落いたしました。

以上

当社ファンドへの影響

ファンド名	平成 20 年 10 月 30 日 基準価額 (円)	平成 20 年 10 月 31 日 基準価額 (円)	騰落幅(円)	騰落率 (%)
225 インテックスファンド*	2,028	1,923	105	5.18
225DX オープン	8,888	8,441	447	5.03
大同 DC225 インテックスファンド*	8,645	8,211	434	5.02

市況情報

	平成 20 年 10 月 30 日	平成 20 年 10 月 31 日	騰落率(%)
TOPIX (東証株価指数)	899.37	867.12	3.59
日経平均株価	9,029.76	8,576.98	5.01

出所:ブルームバーグ

文中に引用した各インデックス(指数)の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

本資料はご投資家の皆様に T&D アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込に際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全てご投資家の皆様に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

【お客様には以下の費用をご負担いただきます】

ご購入時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料・・・上限 3.15%(税込)

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬・・・上限 1.995%(税込)

その他費用・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

ご換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額・・・上限 0.5%

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

(ご注意)

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&D アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当社の概要

商 号 : T&Dアセットマネジメント株式会社

登録番号 : 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 357 号

加入協会 : (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会